

第3次 東近江市地域福祉活動計画

「東近江市地域福祉活動計画」は、東近江市に暮らす高齢者や障がい者、子どもをはじめ、すべての住民が支え合い、安心して暮らし続けることができる『福祉のまちづくり』を進めていくための計画です。

「地区住民福祉活動計画」「地域福祉推進計画」「基盤強化計画」の3つの計画で構成しています。

地区住民福祉活動計画

住民がすすめる福祉のまちづくりの目標であり、活動していくための計画。
市内14地区でそれぞれに、福祉活動やまちづくりに携わる住民のみなさんと策定。
住民の「こんな地域にしたい」という思いや、「地域らしさ」をカタチにしたもの。

地域福祉推進計画

東近江市社会福祉協議会が住民や様々な団体・関係機関とともに、市域で地域福祉活動を推進していくための計画。

スローガン

つながりと地域愛でつくる
ふだんのくらしのしあわせ

- 目標① ふだんのくらしの場で一人ひとりが誰かとつながれる機会や場づくり
- 目標② 困っている人をほっとかない支え合える地域づくり
- 目標③ 一人ひとりを知り、理解し合うための福祉共育
- 目標④ 困りごとの解決に向けたネットワークの構築
- 目標⑤ 命と暮らしを支える社協の相談支援体制の強化
- 目標⑥ 福祉のまちづくりをひろげる情報発信
- 目標⑦ 福祉のまちづくりを推進するためのサポート

基盤強化計画

地域福祉を推進するために必要な、東近江市社会福祉協議会の組織や体制のあり方を示し、その基盤の強化をすすめるための計画。

《玉緒地区住民福祉活動計画》

策定：玉緒地区住民福祉活動計画推進会議

編集・発行：社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会

(Tel 0748-20-0555 IP 0505-801-1125 Fax 0748-20-0535)

第3次 玉緒地区住民福祉活動計画

たのみます まかしといて おたがいさん

令和4年度～令和8年度



玉緒地区住民福祉活動計画推進会議
社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会

つながり ささえあい 安心して いつまでも住み続けたいまち玉緒

活動目標 1 <つながりを大切にするまち玉緒>

- あいさつや声かけで人と人とのつながりをひろげましょう。
(あいさつ運動等)
- ご近所同士のつながりを大切にしましょう。
(町行事への参加、隣近所との交流等)
- ◎各種団体やボランティアグループの横のつながりを図りましょう。
(まちづくり協議会組織内の交流等)
- ◎地区のイベントや活動に参加して、町と町のつながりを深めましょう。
(夏祭り・文化祭の参加等)



あいさつや声かけは暮らしのなかでできるつながりづくりです。住民同士がつながれば、お互いが気にかけてあい心豊かに暮らせます。また、各種団体やボランティアグループの担い手不足が想定されるため、団体同士がつながれば、悩みや課題を共有し、助け合いができます。そして町と町とのつながりが深まれば玉緒の意識が高まり、地域力の向上につながります。

活動目標 2 <見守りささえあうまち玉緒>

- 子どもや高齢者等の見守り活動を継続し発展させましょう。
(スクールガード(子ども見守り隊)、子ども110番、命のバトン、見守り給食等)
- 世代間の交流を図りましょう。
(グラウンドゴルフ、ウォーキング、夏祭り、文化祭の参加等)
- ◎地域福祉の担い手を発掘し、育てましょう。
(地区ボランティア相談窓口の設置、地域福祉活動の広報等)



子どもや高齢者等の見守り活動の更なる取り組みや世代を超えて交流することにより、つながりがひろげられれば地域で見守りささえあうことができます。そのためにも、ボランティア等の地域福祉の担い手育成に努めます。

活動目標 3 <安心して暮らせるまち玉緒>

- ◎高齢者の生活支援活動に取り組みましょう。
(外出支援、生活支援サポーターの養成等)
- 子育て支援の輪をひろげましょう。
(玉緒ひまわり等)
- 子どもや高齢者が気軽に集いふれあう居場所を増やしましょう。
(サロン、みんな食堂、玉緒キッズ、カフェ等)
- ◎防災、防犯や交通安全の意識を高めましょう。
(青パト、防災・防犯・交通安全の研修等)



高齢者の生活支援の推進や、子どもから高齢者が気軽に集いふれあうことで、安心して生活することができます。また、高齢者が外出することで心身の健康にもつながります。更に、いざという時のためにも防災、防犯や交通安全などを学び危機意識を高めれば安全・安心な暮らしができます。

活動目標 4 <いつまでも住み続けたいまち玉緒>

- 玉緒の将来について、みんなで語り合う機会をもちましょう。
(住民福祉懇談会等)
- ◎若い世代の意見に耳を傾けて玉緒のまちづくりを進めましょう。
(住民アンケート等)
- ◎自然の豊かさや伝統文化を大切にしましょう。



玉緒の将来について、世代を超えて自由に語り合う機会を設けたり、住民アンケートを行うことにより、みんなでまちづくりを考えます。また、玉緒の特徴である豊かな自然や伝統文化も大切に引き継ぐなど、誰もが住み続けたいまち玉緒に取り組みます。

第3次玉緒地区住民福祉活動計画の策定にあたって

今回の計画を策定するにあたっては、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、住民懇談会の開催が難しく、住民アンケートや過去の住民福祉活動計画推進会議での意見を参考にしながら、「玉緒地区住民福祉活動計画推進会議」で議論を重ねてきました。住民アンケートでは、玉緒は「自然豊かで、地域の人たちがやさしく親切で住みやすいまち」との高い評価があった反面、「古いしきたりが多く若者が定住しにくい」「交通の便が悪く買物や病院に行くのが不便」など、より住みやすさを求める意見も多くありました。

これらのことを踏まえ、「第3次玉緒地区住民福祉活動計画」では第2次のスローガンである「たのみます まかしといて おたがいさん」を継続・発展させるとともに、「若者が住みやすいまちづくり」や「高齢者にやさしいまちづくり」を推進することにより、「つながり ささえあい 安心して いつまでも住み続けたいまち玉緒」をめざします。この計画は「玉緒地区住民福祉活動計画推進会議」が中心となって進めていきます。(活動目標の○は継続、◎は新規です。)